

I. 熱いメッセージ(目標について)

昔々、部活に明け暮れていたあの頃……、先生に言われて嫌な言葉、第一位「走っとけ」!! まあ嫌だったね。なぜ嫌だったか? 何キロ走ればいいのか……、どのくらいの時間走るのか……、わからなかったから。言い換えるとそこにゴールがなかったから……。マラソン選手は42.195キロを何時間何分で走るという目標をもって走るから頑張れる!!

勉強も同じだよ。皆さん1度は言われたことがあるでしょう、「勉強しなさい」って。いつも言われている生徒もいるのかな(笑)。私も2番目に言われて嫌な言葉でした(笑)。勉強を本気で頑張るためには勉強の先の目標が大切! 勉強した先に目標がある生徒はマジで強いよ!! 勉強を続けることが何につながるか明確に分かっているから頑張れる!! 辛い時でもなりたいたい自分になるために勉強を続けられる!!

これから1年間、皆さんが目標を見つけられるような働きかけやきっかけを提供していきます。進路のことなので、将来の夢、大学、短大、専門学校、就職が中心となりますが心底頑張れる目標を持てるよう皆さんも自分自身で動いてください。現時点でしっかりとした目標がある生徒はそのまま突き進め!

II. 希望進路実現に向けて(高校2年生の理想イメージ)

●1学期～夏休み:情報を集める!

⇒近畿圏には大学が142校、専門学校が384校(R3)もあります。就職となるともっと多いですね。志望校どうしますか? 3年生になって調べるのでは遅い! オープンキャンパスなどを活用して大学等の情報を集めましょう。また、分野も大切です。経営学部・経済学部・商学部の違いは分かりますか? 理系なら機械工学・電気工学・電子工学の違いはどうですか? 興味のある分野を比較してみましょう。

●2学期:志望校(分野)を宣言する!

⇒行きたいところが決まっていない場合もあると思います。ではいつ決まりますか? 3年生の秋ですか? どうしても決まらない場合も自分自身を高める進路先を志望校とすることで頑張れます。

●3学期:志望校との距離を知る!

⇒スタディーサポートや外部模試の結果から自分自身の学力と志望校の差を明確に知ることが大切です。その差を埋めるために今後何をすべきか見えてきます。

III. 外部模試で勝つ!(進路実現のために外部模試を勧めます)

●現在の実力を客観的に把握できる!

受験のライバルは学校内だけではなく全国にいるため、全受験生の中での立ち位置を知っておくとは非常に重要です。

●苦手分野を洗い出せ、次の一手が決まる!

模試と定期試験の大きな違いは、今までの全範囲の中から問題が出題されるという点にあります。そのため、模試を受けると「今、自分には何ができていないのか」を見極めることができ、次の学習につながります。

●入試本番の場慣れができる!

「受験の雰囲気慣れる」ことも、模試を受けるメリットです。模試では本番に近い雰囲気を体験できるので、何度も受けていくうちに「アウェイ」な空間での試験に慣れていきます。

スタディーサポート 受験に際して

実施日: 4月12日(水)

予鈴	時間帯	試験時間	科目
8:35	8:40 ~ 9:30	50分	受験カード記入 学習状況リサーチ
9:40	9:45 ~ 10:55	70分	英語+リスニング(10:15~10:25)
11:05	11:10 ~ 12:10	60分	数学 選択問題 2・4・5
12:55	13:00 ~ 14:00	60分	国語 漢文あり
	14:15 ~ 15:10	55分	学習リサーチ完成・LHR

<前日やること>

1. 前日に私物を片付ける。机の中はカラ。サイドに何もかけないこと。
2. 机の上の落書き等は消しておくこと。
3. 担任が机の中をチェックするので注意されないようにしなさい。

<当日注意事項>

4. スマホ等、音のなる電子機器はロッカーへ。
5. 荷物は椅子の下に置くこと。机のサイドには何もかけないこと。
6. 出席番号順に座ること。
7. **1限目は8時35分に着席完了**、解答用紙準備、問題配付。8時40分に開始です。どの時間も開始5分前には着席完了しておくこと。
8. 8:40の開始に間に合わない生徒は職員室の生徒指導コーナーで「入室許可願ひ」を受け取ること。その後、会議室に行き指示を受けること。
9. 1時間目は学習リサーチ、2時間目は英語70分でリスニングあり、3時間目は数学60分、4時間目は午後からで国語60分です。5時間目は学習リサーチの続きとホームルームです。学習リサーチが早く終わった生徒は自習をしてもらいます。何を自習するかは自分で決めて自習課題をカバンの中に入れておきなさい。終了は15時10分です。

<受験上の注意>

1. **「学習状況リサーチ」は、すべての質問に正直に回答してください。**
 - 「学習状況リサーチ」はテストではありませんが、客観的な診断結果を得るためにも、すべての質問に正直に回答してください。
2. **試験中の時間の使い方**
 - 先生の指示や問題冊子の注意事項を確認し、自分が取り組むべき問題に解答してください。
 - 最後に5~10分の見直し時間が確保できるように、時間配分を考えて取り組みましょう。
3. **試験中にやっておくとよいこと**
 - 問題冊子に自分の解答をきちんと控えておきましょう。 → 試験後に解答解説が配付されたら、すぐに復習ができます。問題に取り組んだ記憶が鮮明なうちに、復習すると効果的です。

<活用BOOKについて>

スタサポ活用BOOKは、スタサポ当日に提出です。すでに解答し、赤ペンで答え合わせをしていますね。クラス、番号、名前の記入を忘れないように。当日の5限ホームルームで回収します。